

## 低入札価格調査結果調書

1 調査対象業務件名：郡山外（2）隊庁舎新設等土質調査

2 入札日：令和2年6月19日

3 調査対象業者名：株式会社 地質基礎

### 4 調査概要

調査事項	調査結果
当該価格での入札理由	<p>・株式会社地質基礎は、防衛局業務の受注に強い受注意欲を有しており、本業務と同様の調査業務経験のある担当技術者を確保している状況である。また、新型コロナウイルスの影響に伴う他官庁の発注の停滞に伴う受注見通しの不透明があり、株式会社地質基礎の柱である地質調査業務の受注の予定が立たない状況であるため、当該価格により入札したものである。</p> <p>また、株式会社地質基礎は本業務近郊に位置する地域性を活かすとともに協力業者を多数動員することにより管理費等を低減することが可能となり、確実な受注を確保するため当該価格による入札に至ったとされている。</p>
入札価格の適切性	<p>・局積算価格と株式会社地質基礎入札価格の比較で価格差が生じている主な要因は、調査及び一般管理費等である。調査費については、協力業者を多数動員することにより、管理日数が圧縮されることにより株式会社地質基礎の実施金額を減らすことができた。また、一般管理費等については、今回の業務実施可能な金額を積上げ算定している。そのことから当該経費を低く抑えることができ縮減が可能となった。また、過去の決算実績から経営が安定しており経営基盤を確保していることから入札価格は適切と思われる。</p>
当該契約の履行体制	<p>・問題なし</p>
手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<p>・令和3年9月まで手持ち業務があるものの、業務が少ないため支障がないことを確認した。</p>
配置予定技術者	<p>・必要な資格を有する</p>
過去において受注・履行した同種又は類似の業務	<p>・当局での業務実績がある</p>
経営状況及び信用状況	<p>経営状況、問題なし 信用状況、問題なし</p>

5 当該工事についての適正履行の有無 有

6 落札の決定 令和2年 7月 28日 株式会社 地質基礎